

十五日 墨俣・文華・登龍、支校ニトモ四校巡回ス 十六日 私人ニテ船附エ行ク

十七日 晴

福合崇文学校ヨリ山崎氏来ル、此件タルヤ教員菱田清三雇入書面ニ押印ヲ乞フ、依テ

奥書遣ス、又沢井氏来ル、此事タルヤ教員昇級ノ願案謄写ニ来ル、

十八日 晴

私人余アリ、ヨツテ在宅、

十九日 晴

此日ヤ私人ナシ、早朝風ナシ漸春氣西山霞ミ菜花已ニ黄金ヲ吐ト欲ス、郊遊ノ好時此日ヲヤ謂ンノ十時ニシテ大野登龍校エ昇リ意氣粲然タリ、何トナレハ五等訓導説田氏アリ、外ニ派出教員ノ二名、助教四名アリ、亦教場ノ子弟百余名局ヲ六二分チ噫教□道チ隆盛ナル哉、此校シテ英士輩出セスンハ何レ校ニカアランヤ、但恨ラクハ学舎新築ナラサルンヲ伏テ乞フ設立近キニノアラサランコトヲ、学舎現場ノ位地ハ大野法嚴寺ニアリ、同校ニテ午飯ヲ給フ、午后中村同支校ニ至リノ觀ルニ生徒一名モナシ、其故イカント問ニ、教員答ヘ云フ、本日ハ村内休業ユヘ一名生徒ナシ又問フ、常日生徒幾名程ノ授業スルヤ、曰拾有四名アリ、問学齡ノ子弟幾ラアリヤ、曰百名ニ缺ントス、聞テ学事ノ振ハサルヲ憂ノフ、ヨツテ後日ヲ俟チ役員・戸長等ト共ニ議セント思慮シ去ラント欲シ教場ヲ一閱スルニ、塵埃山ヲ為シノ汚穢窮リナシ、噫呼本校ノ生徒ト支校生徒ト幸、不幸何ヲ以テ之ニ比センヤ、無心ノ生徒ヲシテノ有心ノ父兄カ爰ニ注意セサルハ駭嘆ノイタリタヘス、思ハス泣涕潜然タリ、又後日ト俟チテノナスコトアラント、而シテ大藪村斯立学校巡視ス、午後三時ナリ、勝賀村文校エ巡視□戸辞令書ノ相渡ス、河合方ニ泊ス、

※ノは改行を示す。